

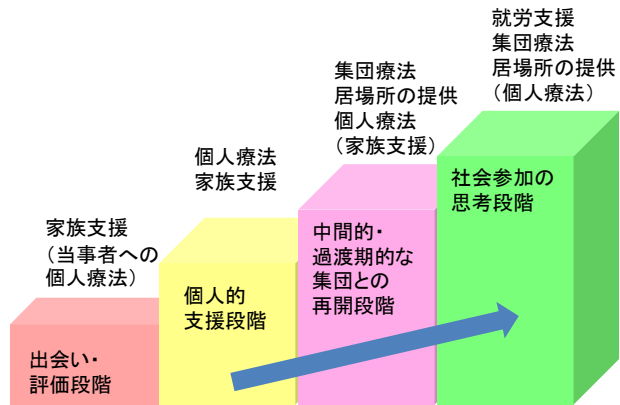
## 目的

市町村における ひきこもりサポーター養成・派遣に係る事業の実施促進のため、  
カリキュラムや流れ等について、手引書としてまとめる

### はじめに

- ひきこもりとは  
様々な要因の結果として社会的参加を回避し、原則的には6カ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態

### ○ ひきこもり支援の諸段階



(出典:厚生労働科学研究 ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン)

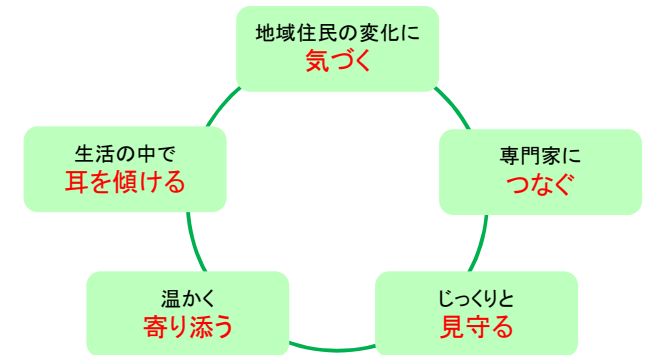
### 事業概要

- ひきこもり対策推進事業
  - ・ひきこもり支援に携わる人材の養成研修事業
  - ・ひきこもりサポート事業
- 市町村の役割
  - ・利用可能な「ひきこもり支援に関する相談窓口や支援機関の情報発信
  - ・早期発見や自立支援につなげるための関係機関とのネットワークづくりや支援拠点づくり
  - ・ひきこもり支援が適切に行える人材の養成
  - ・ひきこもりサポーターの派遣

### ひきこもり支援の基盤の構築

- ひきこもりサポーターとは  
ひきこもり状態にある本人や家族に対する訪問活動等の支援に関心があり、ひきこもりに関する基本的な知識を修得し、サポーターとして活動することに同意した者

### ○ ひきこもりサポーターの役割



## ひきこもりサポーター養成・登録・派遣

### 《事前に検討すること》

- 1) サポーター養成の対象
- 2) サポーターの活動及び役割
- 3) サポーターが活動するうえで必要なルール
- 4) サポーター派遣に伴う市町村の役割
- 5) サポーターのフォロー体制
- 6) 市町村のひきこもり支援施策におけるサポーターの位置づけ

### 《養成講座 (例)》

#### 【入門編】

- ・ひきこもりサポーターについて
- ・ひきこもりの理解と基礎知識

#### 【基礎編①】

- ・当事者と家族への関わり方
- ・ひきこもり支援をつなぐ
- ・当事者と家族の経験から
- ・ひきこもり支援の実際と課題
- ・当事者や家族が活用できる社会福祉制度
- ・ひきこもりサポーターのストレスケア

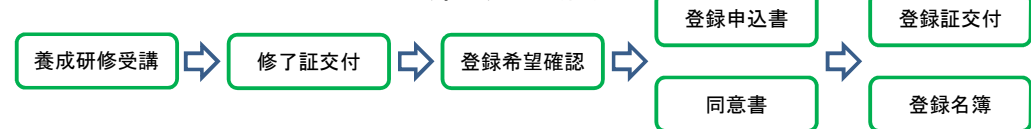
#### 【基礎編②】

- ・グループワーク ～私達にできること～

#### 【応用編 ～フォローアップ編～】

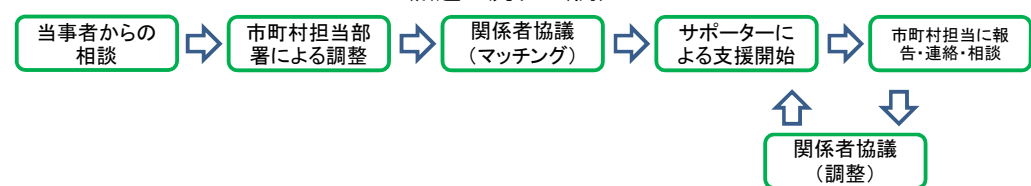
- ・ロールプレイ
  - ① 相談
  - ② 傾聴
  - ③ 関わり方
- ・ひきこもり支援の実際 ～実践を通して～
- ・モニタリング
  - ① 報告・連絡・相談
  - ② 連携と協働

### 《登録の流れ (例)》



※留意点: 守秘義務の厳守や対象者との距離の取り方などサポーターが活動するうえで必要なルールを確認

### 《派遣の流れ (例)》



※留意点: 当事者のサポーター支援介入の同意、サポーターが活動するうえで必要なルールの再確認等